



小倉ロータリークラブ 週報

RIテーマ：“世界へのプレゼントになろう”

RI会 長：K.R.”ラビ” ラビンドラン氏
(所属：COLOMBO RC)

**地区テーマ：“考えようロータリーの多様性と
クラブの主体性を”**

地区ガバナー：本田 正寛 氏 (所属：福岡 RC)

**クラブテーマ：“与えよう、ロータリアンとしての
ステイタスを自覚して”**

会長 鱈見 進一 / 幹事 森 浩明



表紙写真説明(テーマ/九州場所土俵入り)

幕内力士(東方)の勢揃いです。この中で最も横綱に近いのは誰でしょうか。私は遠藤の左隣の勢関かなと予想しています。

【撮影：辰巳会員 2015年11月22日 福岡国際センター 九州場所】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 e-MAIL : krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会

委員長：長森 健

副委員長：外堀 隆博

委 員：難波 幸雄・三角 勝信・玉井 行人・田中 信也・佐久間 庸和・中島 裕幸



四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3242回

・ロータリーソング “四つのテスト”

・卓話 安永 浩善 氏

北九州市 港湾空港局 空港企画部

空港機能強化担当部長

第3241回 例会 記録

11月20日(金) 普通例会

・ロータリーソング “それでこそロータリー”

・会員卓話 小倉 良夫 氏

九州電力(株)北九州支社

執行役員北九州支社長

会長の時間

鱈見 進一 会長

今度の日曜日は、わが九州歯科大学が誇るスウィングジャズオーケストラ「ブルーノーツ」の第60回定期演奏会が北九州芸術劇場で開催されます。お暇な方は是非お越し下さい。

ということで、本日はブルーノーツにちなんだお話をします。「ブルーノート」と聞いて皆さんが想像するのは何でしょうか？有名なジャズクラブでしょうか？それともジャズレコードレーベルでしょうか？

ジャズクラブの「ブルーノート」は、アメリカ合衆国ニューヨーク市マンハッタン区グリニッジ・ヴィレッジにあるジャズクラブで1981年に開業されました。ジャズレコードの「ブルーノート」は、ドイツ出身のアルフレッド・ライオンによって1939年ニューヨークで創設されたジャズのレコード・レーベルです。我がブルーノーツは、1957年に坪根悟郎先生のお父様である坪根皓二先生が創設しました。

それでは、「ブルーノート」とは何でしょう？これは音楽のスケール、つまり音階です。ブルーノート・スケールは、ジャズやブルースなどで使われるメジャー・スケール(長音階)に、その第3音、第5音、第7音を半音下げた音を加えて用いるもので、特に、b5の音をブルーノートと呼びます。ドから始まる音階の場合、第3音はミb、第5音はソb、第7音はシbとなります。ジャズでは非常に多用されるスケールですが、こ

のスケールを用いて楽曲を作ると何かしらもの悲しく聴こえ、いわゆるジャズっぽいという表現がぴったりの楽曲になるのです。元々はアフリカから奴隷としてアメリカにきた黒人達が、わたつみをする際に口ずさんでいた歌がやがてブルースとなりますが、彼らは、いわゆる西洋音階が発声できなかったのではないかと、あるいはこれらの半音下がった音を非常に好んだのではないかという説があります。

日本にも古くから陽旋法、陰旋法があり、琴の楽曲では多く使われています。また、沖縄には古くから琉球旋法というものがあり、このスケールを用いて楽曲を作ると琉球民謡のような曲が出来上がります。世界中の様々な地域で演奏される音楽には、それぞれの特徴があり、その国民性を表しているようにも思えます。

幹事報告

森 幹事

・12月25日の例会はクラブ協議会となっていますので、各委員長は上半期活動報告と下半期活動計画を提出して下さいよう、お願い致します。12月11日をめどに、ご回答下さい。また、当日は委員長の方にご出席いただきたいのですが、ご欠席の場合は、副委員長もしくはどなたかに必ずご出席いただきますよう、お願い致します。

・第2820地区の倉沢ガバナーより、鬼怒川水害見舞の御礼状が届きました。水海道RC会員の過半数が甚大な被害を受けたようです。寄せられた義援金は、常総市立図書館の図書購入資金に2千万円、茨城県へ水害義援金として1千万円、他、各RCへ寄贈されたとのことでした。

・2016年の国際ロータリー年次大会は、5月28日(土)～6月1日(水)の5日間、韓国のソウルにて開催されます。登録料の割引料金が適用される第一回目の申込締切日は、12月15日となります。詳細は公式ホームページをご覧ください。

(<http://www.riconvention.org/ja/seoul>)

なお、地区のホームページ(<http://www.rid2700.jp/>)に、国際大会旅行案内が掲載されています。旅行案内の冊子もありますので、ご希望の方は事務局もしくは私までお知らせ下さい。

・例会場で使用している黒板の足腰が弱って参りまして、その都度補修をして来ました。先日、高須会員に工務店のご紹介を依頼したところ、高須会員自らが治して下さいました。今後も、大事に使っていききたいと思います。お礼を申し上げます。



出席報告

合馬 委員長

2015年7月1日：63名でスタート

	会員数	出席者数	マークアップ	出席率
当日の出席	68名	39名	—	70.91%
先週の出席	67名	40名	20名	88.15% 修正後

- ◆ゲスト 0名
- ◆ビジター 2名
- ・原 田 和昭 氏 (小倉西 RC)
- ・阿座上 憲美 氏 (小倉西 RC)

会員紹介

はまだ あきひこ
浜田 昭彦 氏

推薦者 大迫 益男 会員
上田 早苗 会員

生年月日

本 籍

職 業 読売新聞西部本社
北九州総本部長

職業区分 413 新聞業



【推薦者/上田早苗会員からのご紹介】

現在55歳でいらっしゃいます。瀬戸内海で3番目に大きな島の周防大島出身です。太刀魚が美味しいところ。その島から橋を渡って、山口県立岩国高校に通われていました。東京外国語大学外国語学部英米語学科を卒業されて、昭和60年に読売新聞西部本社に入社。長崎支局に配属され、一度社会部山口総局周南支局長をされた以外は、ずっと経済部の畑を歩いてこられました。今後、心強い色々なお話をきかせていただけたと思います。

【浜田氏：挨拶】

この4月から北九州総本部長をしています。北九州小倉は、思い入れのある土地です。30年前の1985年に社会人としての一步を踏み出した土地だからです。読売新聞西部本社は、当時は小倉北区明和町に本社がありました。この本社で入社試験を受け、入社しました。次に、16年後の2001年に、経済部の記者として北九州に赴任しました。当時、小倉そごう、黒崎そごうが閉店し、跡地に百貨店を誘致しようと、経済界が中心となって運動しており、取材に駆け回りました。今年、12年ぶりに北九州に参りました。現在単身赴任で、週末は福岡に戻ります。これからRCの活動を通して、地域の活性化、地元の貢献に尽くして参りたいと考えています。ご指導の程、宜しくお願い致します。

IM 参加のお願い

小倉西 RC IM 実行委員長
阿座上 憲美 氏



IM は来年の 1 月 23 日、場所はリーガロイヤルホテル小倉、午後 1 時からです。プログラムは、北橋市長の講演と、廣畑 PG の講演です。その後、懇親会は女性の祇園太鼓を企画しています。IM の出席をどうぞ宜しくお願い致します。

委員会報告

青少年奉仕委員会

末廣 委員長

明朝土曜日、小倉駅前早朝清掃、6 時からです。ご参加を宜しくお願い致します。

ニコニコ献金

坪根 副SAA

7,000 円 : 累計金額 232,550 円

原田 和昭 様 (小倉西 RC 会長)、

阿座上 憲美 様 (IM 実行委員長)

2016 年 1 月 23 日、リーガロイヤルホテル小倉にて第 2 グループ IM を開催させていただきます。お繰り合わせの上、多数の皆様にご参加賜りますようご案内に参りました。何卒宜しくお願い申し上げます。

辰巳 和正 君

- ① 11 月 15 日の博多ヨットクラブ第 10 戦は、22 チーム参戦する中で 1 着でした。これで、博多ヨットクラブの 2015 年のレースは終了しました。
- ② 上田局長、11 月 11 日の新北九州を考える会で、元気の出る講話を頂きありがとうございました。
- ③ 11 月 17 日、門司 RC で卓話をして来ました。会長から礼状が届いて、幸せレシピです。

高橋 智彦 君

私用のため、途中退席します。ぺこぺこ。



会員卓話

九州電力(株) 執行役員北九州支社長
小倉 良夫 氏

『エネルギーの現状について』



2011 年の福島第一原子力発電所の事故により、日本の原子力発電所は全て停止しました。そして、代替の火力発電所燃料費が増加、収支が悪化して値上げを行うなど、お客さまにもご迷惑をおかけし、電力会社への不信感も増大しました。

このような環境の中、九州電力では地域のお客さまの信頼を取り戻すため、全社を挙げた対話訪問活動を行っています。その対話訪問活動の一環で、原子力発電を含むエネルギーの現状の説明を、今日はご紹介します。

まずは日本のエネルギー自給率ですが、どれが正解に分かりますか。

- ① 6% ②23% ③45% ④82%

正解は、①の 6%です。日本は、残りの 94%のエネルギーを輸入に頼っています。1970 年代のオイルショックを契機に、石油中心のエネルギーを見直し、原子力や LNG などを導入してきました。同様に電源構成も、ベース電源に原子力と石炭を、調整電源に LNG を利用し、さらにピーク時には石油を使うというように、バランスよく組み合わせてきました。

しかし震災後は、原子力が停止したため火力発電所を最大限稼働し、九州で電力が不足する際は、本州から購入していました。ようやく今年の 8 月に、川内原子力発電所が再稼働できたので、今冬は他電力から購入しなくて済みそうです。

火力発電所を最大限利用することの課題は、CO2 の排出量が増えること、燃料費として国富が年間 3.4 兆円も資源国に渡ることなどが挙げられます。その他の電源も、一長一短あります。例えば、太陽光や風力は環境に優しいエネルギーですが、時間や天候、風速によって発電出力が大きく変動するので、バックアップ電源か蓄電池が必要になるなどの課題があります。

次に、原子力発電の安全性についてです。福島第一原子力発電所の事故を踏まえて、国の厳しい新規規制基準が施行されました。川内原子力発電所は、津波により重要な設備が浸水しないようにすること、燃料を冷却するための電源やポンプを多様化すること等、様々な安全対策の審査を受け合格しました。安全性は以前より格段に増しています。更に、設備を動かすのは人です。事故の際に適切に対処するため、発電所の運転員は繰り返し訓練を行っています。安全対策に終わりはありませんが、二度と福島のような事故を起こして

はならないという気持ちを忘れずに、これからも電力を安全・安定に供給していきますので、よろしくお願いいたします。

小倉駅前早朝清掃 報告

日 時：11月21日（土） 6時10分～
参加者：鱒見、原田（光）、村上、伊与田、小島、
末廣、木曾夫妻、合馬、事務局
小倉工業高校教諭2名、生徒12名



昨夜はあまり眠れなかったのですが、今朝は眠たいながらも参加しました。気温はそれほど寒くなく、気持ち良い空気の中を清掃しました。夜明けの時間が遅くなりましたので、外はまだ暗いです。ゴミが見つけれなかったですが、駐車場の隅の土手などに多く、結構な量が集まりました。

小倉商業高校の IAC 生徒さんが、小倉東 RC より寄贈された黄緑色のブルゾンを着用していますが、明るく目立ち、活躍されているのが分かって良いと思います。今年は、小倉 RC が小倉工業高校に IAC を発会して 50 周年ですので、来月の IAC の例会にて、IAC 旗とブルゾンを寄贈する予定です。来月の清掃で、生徒さん方が新ブルゾンを着用することになるので楽しみです。

最後にお願いですが、この早朝清掃に皆様のより多くの参加をお待ちしております。

【報告者：小島】

親睦活動委員会からのお願い

12月17日（木）年忘れ家族夜間例会では、

大抽選会を行います。

毎年豪華賞品が揃い、大変好評です☆

今年も景品を募集しておりますので、

ぜひお寄せください。



受 付：事務局

例会時にお持ち下さるか、又は直接事務局までお持ち下さい。

事務局（平日 10 時～17 時）

※留守の時はホテルフロントにお預けいただくか、

事前にお電話下さい。

【次回例会予告】

12月4日（金）普通例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・卓話 原口 和史 氏
門司掖済会病院 副院長